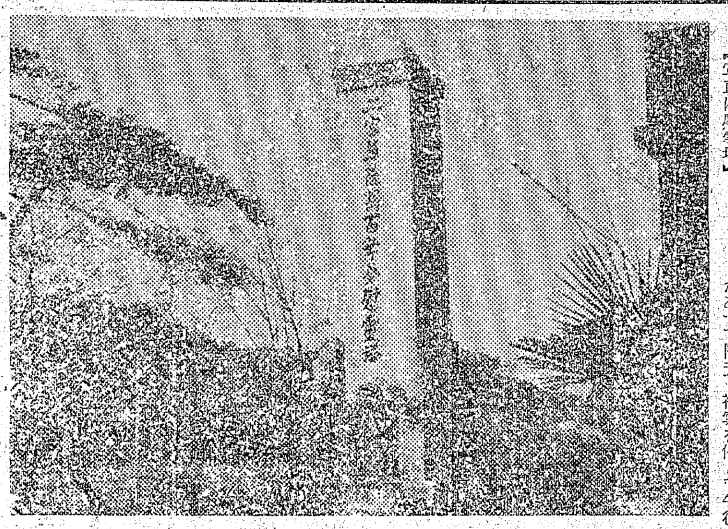
夕刊
磐城日日
発行所
社團新聞日日磐城
福島県磐城市渚廼一五
電話387番
兼編集発行人　清村盛

酒は清世界
清水屋商店
小野義一
上明神町一九
電話一四五六番

秋晴れの今日 尊徳翁慰霊塔塔塔塔除幕

満山紅葉に彩られるカゼもない絶好の秋日和、本十七日午前十時半から磐城市蔵持正福院薄光寺境内に建立された「二宮尊徳翁百年さい慰霊塔」除幕式が行われた。県教育委いん会、県報徳社代表の県木県教育委いん長、諸橋平市長小野県議等多数の来賓等参集盛況を呈した。

鈴木一男氏の開式の辞について、永崎良範氏等六名の僧侶によって厳かな読経が行われる中に除幕され、大竹知事揮毫になる「二宮尊徳翁百年さい慰霊塔」の雄こんな文字が参集者の眼を射るように浮き出され、一瞬厳粛な気分が満場にみなぎった。



【写真は慰霊塔】

塔は地上三十二尺もある宏大なものである。

一同拝礼の後、三属五一郎氏の工事報告、橋本勲氏の会計報告、慰霊ぎい読経の後、委いん長志賀直哉氏のサイ詞、設計技師鬘永克已、工事請負人永山粂次郎両氏に感謝状並に記念品を贈呈し、来賓の祝詞に移った。

磐城市長立花秀吉（仲田助役代読）小野義一県議、諸橋平市長は二宮の菊の香りも百年サイ　尊徳の教え習いと慰霊塔

二句の即吟を以て祝詞となし、更に県木喜一県教育委いん長、駒木根忠三（磐城市農協連合会長）小野務平（市議）その他数氏の祝詞があって閉式、視察を催して午後二時大盛況裡に意気深い除幕式を終った。

慰霊塔の寄附者三百五十四名、三十五万一千七百円で、塔の工費は約二十二万円を要したものである。

市有地払下協議

磐城市議会総務委いん会は十九日午後一時より委いん会を開催し、有地払下の問題について協議する。

勇退者懇談会

磐城市泉公民館に於て来る十九日午後一時より合併により勇退した人達の懇談会が開かれることになづ。

学校施設案協議

磐城市議会教育委いん会及教育委いん会は二十一日午後一時より市役所に於て開催、磐城市小、中学校建設計画案について協議する。

國土開発審議員一行 鮫川工業用水視察

国土開発審議委員及小野県土木部国土開発審議委員二行は内務省首脳、松野陸士の各委員、左小野県土木部長、福田計画課長、飯高技師、高橋主事等一行で、日程は十九日午後一時八分平着、平市、内郷市経由、午後二時二〇分、日本水素工場、小名浜港を視察、磐城市一泊。

二十日、磐城市渡辺―釜戸―上遠野（午前十時）さめ川河川開発計画の現地調査を行う為、舟にて井戸沢橋まで降り、さめ川橋治水状況等を視察、呉羽及新国道を視察し帰京することになっている。

これはし内高山地区、高山母子寮附近のし有地払下げについて行うものである。

中学對抗野球戰 一中と泉中勝つ

磐城市民会総務委いん会は十九日午後一時より委いん会を開催し、有地払下の問題について協議する。

江名消防團で 火災豫防週間宣施

磐城市江名地区では同消防団により秋季火災予防運動週間を実施すべく計画中であったが、このほど立案され二十六日より一週間を火災豫防運動週間として、これがし想の普及徹底を期することになった。

去る十四日の田村参事工事の火災は、この運動に入る準備期間中のものであり、同工事はか云に於て失火をしている等の点により火防し想の徹底を期することになった同地消防団は、磐城市全般に亘る火災豫防運動週間の一環として地、

十九日午後一時八分平着、平市、内郷市経由、午後二時二〇分、日本水素工場、小名浜港を視察、磐城市一泊。

二十日、磐城市渡辺―釜戸―上遠野（午前十時）さめ川河川開発計画の現地調査を行う為、舟にて井戸沢橋まで降り、さめ川橋治水状況等を視察、呉羽及新国道を視察し帰京することになっている。

はまなす会参加で 音樂演奏会

第二回磐城市文化祭行事中の音楽演奏会（参加団体はまなす会）を来る二十日午後六時半より、小名浜第二小学校講堂にかて行うことになった。

出演者はバイオリン高田久一郎、ピアノ海部雄造、賛助出演杉下薫子さんがメツオソプラノを行うことになっている。

当日演奏されるものは

▼バいオりん独奏
ピアノ伴奏、海部雄造で
ベートベんのメヌエット長調。
チャいコフスキのアんダんテカんタービレ。
らフのカバテいナ。
バツハのG線上のアりア。
マすネーのタいースのこう想曲

▼ピアノ独奏
ショパん作曲集
プレりコード巻二長調（雨だれ）（ノクターん変ホ長調作品
マツルカ変品五九の一
華やかな円舞曲変ホ長調作品一八の一

▼バいオりん　高田久一郎
ピアノ　海部　雄造
モーツアルト作品のものが演奏されることになっている。

高田久一郎、杉下薫子さんは小名浜第一中学校の教諭であり、海部雄造さんは小名浜かい上保安部無線所所長である。

臨港で職員採用

磐城市辰己町小名浜臨港鉄道株式会社では去る七月に二名の欠員補充のため採用試験を行っていたところ、欠員が生じたので昨十六日二名を採用した。

この採用試験に応募した者は二十二名で、みごと難関を突破、登龍門を通過した幸運児は次の人である。

馬上　将、馬目一男

ブリ大漁

小名浜港には連日さんまの水揚で魚の豊漁が続いている。それに又ブリの大漁が加わり、なお一層の活況を呈している。

磐城市古港一九六観音丸斉藤誠吾さんの定置網に十五日頃より連日ブリが五百貫位入り、それに混つて、すすき、鳥だい、わらさ、たいも姿を見せている。

ブリの値段は四〇〇円代までしている。大きいのは一尾一貫五〇〇匁位であり、小さくとも五〇〇匁以上のものである。

なお、わらさ五〇〇円、大すすき四〇〇円、小すすき三七〇円、たい一三五円で取引された。

優良警官表彰

福島県警察本部は来る二十三日の勤労感謝の日に県庁内で各地区の優良警察職員を表彰することになつた。

磐城警察署関係者は次の通り。

▼優良警察職員
上遠野光正（鹿島派出所）

▼二十年以上勤続
遠藤安信（交通）国分治（捜査第一）猪井勇（交通）栗田喜一（署長）

天氣予報

【今晩】北西のかぜ、晴れ
【明日】北のち東かぜ、晴から次第にうす雲がこくなりましょう。
【明後日】西よりのかぜ晴、ときどくもりましょう。

四時川の紅葉狩

磐城市小名浜第一中学校では希望父兄と教員で四時川に紅葉狩りを行うことになつた。

参加希望者は約五〇名位で、廿日午前九時バスで出発する。会費は二五〇円、帰路川部中学校を視察する。

金栄丸絶望か あさちどり救助に出動

本十七日午前一時頃岩手県宮古し岩手饅詰会社所有金栄丸（三三屯）よによれば「しんすい激しく、ついに機関は停止、排すい不能」の無線で外乗組いん十三名は本県塩屋沖東北東二七〇マイルに於て激浪の為せんたいを破損、機関部に浸すい遭難の無電により小名浜かい上保安部巡視せんあさちどりは折からの波浪をおかし救助に出動

中学對抗野球戰 一中と泉中勝つ

磐城市中体連と本社の共催によって磐城日々新聞社優勝杯争奪市内中学校新人野球大会第二回戦が、昨十六日午後零時半より江名中学校庭に於て行われた。

先ず佐藤瑞枝中体連会長（第二中学校校長）の始球式で大会の火ぶたがきって落された。

▼小名浜第一中学校メンバー
本本（宣）長木目（洋）野藤
藤（遠）
坂根斉須荒馬斉円遠
7 5 6 1 2 3 3 9 8

▼小名浜第二中学校メンバー
沼賀口成田葉藤本野
柳志田金飛柳佐松小
4 6 1 5 2 7 3 8 9

口スコアー
一　中　0 0 6 9 1 16
二　中　0 0 0 2 2 4

▼泉中学校メンバー
見（康）狩田木野来原
藤（貢）
佐猪宮八上粒江佐遠
9 1 2 5 7 4 8 3 6

▼渡辺中学校メンバー
崎賀子（公）田部蔵田根（太）木
山志金鈴柴岡矢羽鈴木
9 2 3 4 6 5 7 8 1

口すコアー
渡辺　0 1 0 0 3 0 0 4
泉　1 0 2 0 0 1 A 6A

明るく楽しい生活のために!!
第36回 七福定期
特賞 七福賞 20万円
一等　2万円――――12本
二等　2千円――――120本
三等　2百円――1、200本
四等　百円――12、000本
五等　25円―120、000本
取扱　11月1日―12月31日
抽籤　31年1月10日
皆様の
七十七銀行

ラジオ電氣器具賣出し
オンキヨウ・ビクター・サンヨウ
各種一流ラジオ
月賦販売も相談に応じます
小磯ラジオ店
磐城市いわき座通り　でんわ七一四ばん

印刷の御用命は……ナガセへ

内科
小児科
X線科
賀澤醫院
磐城市花畑三七
電話二九三番

生花店開店のお知らせ
今般上町に安くて勉強の生花店を始めました。
各種御座敷の生花その他御祝い結婚式の花束、出産、御病気の御見舞に花と果物盛合せ等で尖端切つた物を調製致します多少なり共御電話御用命下されば即時出張致します。特に弔事用盛花、簡花、花輪など格安に御相談に応じます。尚毎週木曜日に午前十時より小林先生の出張教授も当店にて致します
盛花　小原流　生花池坊
藝妓置屋　一松生花部
電話六〇八番

急告!!!
賣店開設記念特別大奉仕!
赤札二割引　青札二割五分引　黄札八分引
期間十一月十八日迄
今般家具のデパート永木タンス店が皆様の御要望に応えて「公園入口売店」を新設致しましたから倍旧の御引立お願い致します
磐城市公園入口売店（電話八三番）
製造直売の店
永木タンス店

福島丸 第七次 航海記 (上)

根拠地三崎港にて漁具及び食料の仕込みを行い、本年度第二回練習生八名を乗せ遠く豪洲東方海域に一万浬の航跡を残し、マグロ類二万貫の漁獲物を満載し、七〇日の長い航海を終え無事帰港した。真白だった船体にも赤茶色のサビがうき、甲板も黒ずんだのが目立つ。

小名浜水産高等学校 漁業科三年 舘野文雄

七月三十一日、三崎港出港、学校から高教教務主任等二名、そのほか地元有志、船員家族等関係者多数が詰めかけテープが交され、盛大な見送りを受けて午前十一時、打振るハンカチを後に一路漁場へと直途する。

八月二日、小笠原群島附近を航行する頃から私達もようやく船酔いから脱け出して来た。

午前中は漁具作成午後は午睡時間をとり、夕刻涼しくなつてから船り先に起きて船内を一廻りすると長、局長、機関長、及び教官等の講義の日課となる。

八月四日、ウラガス島を暮色濃れる。

い中に望見する。この附近を航する頃から飛魚の群が盛んに飛ぶ

八月五日、モウグ島、アツソンクソン島、パガン島等を右げんに見て通過する。

一缽毎に浮力と無識の為に直径二尺の硝子玉を附けた竹竿浮標のボンデンを投する、投入予定の約半数に達したころから夜間操業に備えて二十五缽毎にボンデンの代りに蓄電池を備えた標識燈(一名ダルマ燈)を附ける、六時〇八分、四二四缽で投縄を終る。

投入終点より投入始点に引返す為縄廻りを開始する、縄廻りの中にカジキ一尾を漁獲する。午前十一時一〇分縄廻りを終つて直ちに投入点の元ボンデンを拾い揚縄に入る。

揚縄が終ると魚の魚倉取容一朝で揚縄が終ると魚の魚倉取容一夜もつれた縄の整理甲板洗いを行う。

今度は自分の体の洗滌だ。清水は無いので海水ポンプの水をホースからカツパにかけて魚の血の汚れを洗い落すのであり、これもまでまごつついては夜が明けて眠る時間がなくなるので手早くやつて睡眠時間を少しでも余計にとらねばならない。

二日三日と経過するに従い睡眠不足が段々こたえてくる。それでも一日置に投縄作業に出なくとも良く休まれるので三日に一日は八時間乃至十二時間位の睡眠をとれるので疲労感はそれほどでもない。

当初の豫想では二十回位で満船出来るかと思われたが十三回目から漁況極めて不良となり、そのまゝ続けてとうとう二十七回も行い、餌料残り一回分と云うところで満船出来たのは幸いであつた何といつても今回で満船帰途につけると確定した日は一番嬉しい。陸が見えた時、他船に遭遇した時何れも楽しいものではあるが、満船帰途に就く日と明日は入港という前夜の嬉しさは長い航海をしたものでなければ味わえぬ喜びの一刻である。その意味で漁場切揚の九月二〇日と三崎入港前夜の十月七日とは忘れ難い、それだけに何かの都合で魚が獲れなかつたり時化で入港が一日でも遅れるとなつた時の失望落胆は船上生活を長くした者でも思わず愚痴が出るそうだから私達練習生は人一倍である。二十八日間二十七回の操業と適水帯調査四日を入れ九月二〇日三十三日間の漁場生活を終了して九月二〇日全員無事帰途に就けたのは何者にもまして嬉しかつた。漁場は肌寒さを感ずる日もあつた位で意外にしのぎよかつた。

買物は押しつけるな

店主と客の懇談会

「お買物懇談室」を磐城商工会議所主催、磐城市並に本社後援で十六日午後二時より小名浜公民館にて開催された。

小名浜地区各商店会、江名商店会泉商店会より十七名、消費者側として小名浜第一婦人会から参加して、歳末大売出しを目前に、磐城市の商店は如何にあるべきかを懇談した。

席上消費者側より、磐城市の商店は、平市方部より一般に物価が高く、そのために自然客足は平市に行く傾向があり、磐城市の商人も各地方の物価指数を研究して「お買物は磐城市で」をモットーとして、良心的な値段で奉仕の改善を図ることを約して懇談を終つた。

消費者側の出席率が低調なため、消費者より商店へ、商店より消費者へと、色々な問題もあつたろうが、これが出つくせなかつた感があつた。以下懇談会の要旨を記録して見る。

(司会) 消費者側から見た商店の店員の態度について何か御意見がありませんか。

(消費者) ……

(司会) では消費者の方の出席が少ないので商店の方からお客に対して、このような奉仕をしているが、この点について説明し、御批判を受けて見たら如何です。

(業者) お買物に行つて感じの悪い店いん、店主等があるでしょうか。

(消費者・婦人) このことに関係はありませんが、十月の交通安全旬間中のことですが、商店が品物を道路にはみ出させて陳列しているが、この点について考えて見たことがありますが。これは本町通りの或るお菓子屋さんですが、高校生が自動車をよけぞこねて陳列箱の硝子を割つて、店主より弁償をせまられてありつたけの金を支払つていましたが、道路にはみ出して陳列してある商店の方が悪いので、このようなことは考えさせられる問題ですが……このような商店からは品物を買いたくありませんね。

(司会) 身の危険を守るために、緊急退避法によるこのような場合は弁償金を支払うことはないのです。

業者よりそれ〳〵発言があつて交通規則によつて、陳列台の道路へはみ出すことは、業者もお互いに自粛しており、商店会より注意し合つています、このような店舗にかぎつて商店会にも商工会議所にも入らぬ利己的なミセです。注意すると「お前の処で私生活の補償をしてくれるのか、と逆にくつてかかりますので始末に負えません、等の事である。

(業者) 私共では、テン内であやまつて硝子等を割つたような時、お客様から弁償金を取るなんていうことは考えて見たこともありません。

(司会) では、はなしを元に返えして、てんいん又はミセの態度について消費者の方よりおはなし願えませんか。

(業者) ミセ番(てんいん等)は男がよいでしようか、女がよいでしようか。

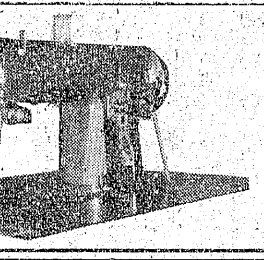
(消費者) どちらでもよいが、にこやかな人が良いとおもいます。

(司会) 業者の応対についての希望は如何です。

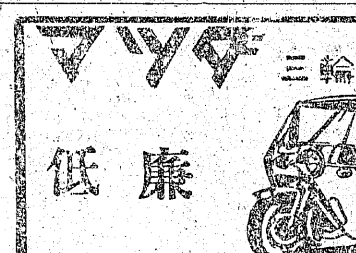
(業者) 応対の言葉使いはめんどうです。ていねいでもだめ、らんぼうでもだめ……

(消費者) おしつけて売つてもらいたくない。

(続く)



富十名刺はナガセ



うまい酒!!
磐城櫻

椅子・修繕・張替
三光椅子店
磐城市字後宿三〇

産科・婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番